

令和3年
7月18日執行

兵庫県知事選挙

選挙公報

発行者
兵庫県選挙
管理委員会

県民ひとりひとりの声を聴き、活かし、躍動する兵庫県政を実現します。

1 ひょうご4つのゼロ」作戦
コロナ対策 人生100年時代の
とすこやかライフを推進
ます何よりもコロナ対策に全力を注ぎます。コロナ被害ゼロを目指し、
最先端の補償政策等あらゆる手段をためらわずに実行していきます。
■コロナ重症病床を倍増、全医療機関でワクチン接種可能に。
■資金支援の拡大と延長、コロナ就職氷河期ゼロに向けた対策。

2 こども・若者・子育てで世界へ積極投資
未来を創る 人づくり政策に全力
人口減少フーストクラスを一転させます。「子育てするなら兵庫県」を
実現するため、こども・若者・子育てで世界等に積極的に投資します。
■保育士処遇を抜本的改善、待機児童を早期解消へ、発達障害児受け入れを支援。
■ICT教育を大幅に強化、県立学校トイレス化や体育館の冷房設置を前倒し。

3 関西一の農畜水産と観光資源を活用
地域経済と新産業の活性化
チャレンジしたい人たちを支え、進取の気性をいかした新しい産業・
関西一の農畜水産物・民間活力と連携した観光戦略等に全力を注ぎます。

ひょうごを前に進めよう!
5つのビジョン+プラスワン

県民の皆さまと直接お話ししたい。
私の政治活動に対する率直な思いでした。
兵庫県内すべての地域 600ヶ所以上を駆け巡り、そして
立候補を決定したその日から県内の駅で街頭活動を行い、
県民の皆さまに直接お会いしてきました。
私が実現したい躍動の県政とは、皆さまの声を
できるだけ反映させられる、そんな県政です。
兵庫を躍動させる、県民ボトムアップ型の県政。
私は必ず実現させます。

4 ひょうご五国の魅力の最大化
郷土づくり を県民の皆さまとともに
「いいね！兵庫県！」と言われる環境作り。郷土が大好きな私たちの
思いを形にし、県民の皆さまが満足する住みよいまちづくりを進めます。
■播磨灘・大坂湾ベイエリアを再生、大規模集客の実現。
■農地など土地の用途変更を円滑に進める組織体制の強化。

5 今こそ、災害に強い県土づくり
防災先進県 であり続けるインフラ整備
どこよりも安全で安心な環境を。防災先進県・兵庫だからこそ、
今まさにこのタイミングで災害に強い県土づくりに集中的に投資します。
■地震津波や風水害に備えたインフラ整備を加速。
■女性や高齢者、ペットを含めて誰もが過ごせる避難所に。

+1 行財政改革 を県民目線から断行
謙虚な姿勢で県民に寄り添い丁寧な情報発信を続け、県民の皆様と
ともに進めるコロナの時代にふさわしい行財政改革を実行していきます。



無所属(自由民主党 日本維新の会 推薦)
さいこう元彦

プロフィール

1977年生まれ。兵庫県神戸市須磨区出身。わかば幼稚園/神戸市立若宮小/雙光学園中/高/東京大学経済学部卒。総務省に入省後、
過疎地や離島、中山間地や都市行政を通じて県民の暮らしを第一に考える中、兵庫県政を志す。家族は妻と息子。趣味は読書・ジョギング・寺社巡り。

兵庫県出身の43歳、全力で子育て中!

新しい兵庫をつくっていく。

- 1 コロナ対策プロジェクト!**
 - 兵庫県版CDC(疾病予防管理センター)を創設!
 - ポストコロナ社会創造ファンド(仮称)を創設、新事業展開を支援!
- 2 子育て・教育・若者プロジェクト!**
 - 小中学校30人学級を推進!
 - 私立高校等の就学支援金を県独自で増額!
 - リモートワークや二地域居住など新しい働き方・暮らしを応援!
- 3 OPEN県政プロジェクト!**
 - 知事給与のカットは継続! 退職金もカット!
 - 女性副知事、民間人材を県幹部に登用!
- 4 生涯あんしんプロジェクト!**
 - 特別養護老人ホームの入居待機者ゼロを実現!
 - 24時間対応の在宅介護サービス事業所を3倍に拡大!

誰もが、共にかがやく兵庫へ

75の政策

かなざわ和夫 検索
を公表しました! 詳しくは



前 兵庫県副知事(11年) 元 総務省 大臣官房審議官



無所属 **かなざわ和夫** かずお

兵庫県では副知事の他、総務部次長兼 財政課長、総務部長、企画管理部 企画調整局長、企画管理部長を歴任。
15年間兵庫県で勤務。熊本県の副知事や山形県遊佐町助役、茨城県、香川県でも勤務。総務省の他、国土交通省 航空局や消防庁でも勤務した。

かなざわ和夫は、
すべての
県民のための
“無所属・県民党”
です。

みんな
ちがって
みんないい
(詩人：金子みすゞ)

～ かなざわ和夫の想い～
私には、如約障音のある姉がいました。
20年近く亡くなりましたが、姉と過ごした日々を振り返ると、
思い出すが、この金子みすゞさんの詩の一部
「みんなちがって みんないい」でした。
県民には、ひとりひとりの個性がある。
県民には、ひとりひとりの暮らしがある。
県民には、ひとりひとりの想いがある。
どんなに違って、兵庫県の大事な大事な県民です。
そんな県民のひとりひとりの声に、
私は寄り添っていきたくてです。

元の生活に戻します!!

緊急事態宣言なし/時短・休業なし/自粛なし

大切なのは 家族!! 生活!! 仕事!!

人々の生活を安定させ、事業再開・継続を促します!!

■ コロナ禍 緊急特別給付金! ■

生活支援一人10万円/子ども一人あたり3万円/事業者支援20万円以上
携帯料金5000円給付(個人)/事業燃料の軽油補助に1ℓあたり50円給付
タクシークーポン1万円給付/支援金が足りない事業者の方々には、特に優先給付

■ ワクチン接種まで緊急支援! ■

接種完了までは、安心のコロナ予防、治療薬のイベルメクチンを普及させ、
新型コロナウイルスに有効なアミノ酸5-ALAを希望者に支給、職域接種、集団接種の停止

■ 速やかな経済活動・日常生活の回復! ■

時短・休業はせず、部活動・合宿・大学サークル活動等、学生生活の正常化

生活のために借金していませんか?

長引くコロナは災害です。キチンと政治が責任をもち、県で皆様の借金を肩代わりします。

陳情直通
ダイヤル

080-1002-5999

自粛生活・マスクはいつまで続けるの・・・
ワクチン打ちたくないけど、断れない・・・
学校生活を元に戻して欲しい・・・
皆様のお困りの声を、県知事として実行します!!

一年半に及ぶコロナ騒動は、今の政治では
出口が見えません。誰かが声をあげなければ
は終わらないのです。県知事として、私が
責任をもってコロナ騒動を終息させます。
YouTube 公式チャンネル
twitter @Njiro_Ongaku



無所属 **はつとり修** おさむ

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。

令和3年
7月18日執行

選挙公報

発行者
兵庫県選挙
管理委員会

私たちが応援しています

- 朝倉 ユミさん 保健士
- 内田 樹さん 神戸大学大学院 学芸学部・副学部長
- 宇都宮 健児さん 日本経済連合会 会長
- 大澤 芳清さん 兵庫県自治連合会 会長
- 岸本 友代さん 日本経済連合会 会長
- こむら 潤さん 日本経済連合会 会長
- 小山 乃里子さん ランサー・フューチャリティ
- 島村 美津子さん 川崎市 市長
- 武村 義人さん 兵庫県医師会 会長
- 那須 由美子さん 兵庫県医師会 会長
- 成山 太志さん 兵庫県医師会 会長
- 松山 秀樹さん 弁護士

1965年神戸市長田区生まれ。加古川北高校、日本福祉大学卒。兵庫県保険医協会主任。99年から兵庫県議1期

元県議 無所属・日本共産党推薦

ワクチンとともに繰り返し大規模検査、十分な補償を

コロナ対策を強化 いのちと暮らしを守る

- 安全・迅速なワクチン接種。大規模・頻回のPCR等検査でコロナ感染・拡大防止。
- 医療機関・介護施設等への補償・支援を充実
- 保健所を県内50カ所に増やし機能を拡充
- 休業補償制度を確立し雇用の継続と賃金を守る
- コロナ禍で収入減の中小企業に補償をおこなう仕事を確保
- 高齢者の医療費助成を拡充
- 国民健康保険料を引き下げる
- 障がい者就労を支援し、促進
- 駅舎をはじめ、街のバリアフリーを促進
- 2030年までに温室効果ガス62%（13年比）削減
- 防災対策と生活基盤整備で安心して暮らせる地域づくりを

ジェンダー平等、すべての人の 尊厳を等しく守る

- 女性副知事を登用。県の女性管理職を早期に30%に
- 選択的天婦別姓制度を促進する
- DV・性暴力対策を新設。当事者とその支援者を支える
- 生理用品の無償配布を推進。学校、公的施設トイレに設置

産業と地域を支え、雇用を守る

- 最低賃金を早期に1000円に引き上げ、1500円をめざす
- 正規雇用をいやす中小企業への支援を拡充する
- 住宅・店舗リフォーム助成制度をつくり地域の仕事を増やす
- 県民生活を支える基幹産業として農林水産業を活性化

子どもの未来をひらく

- 教職員を増やし、高校3年まで30人学級実現
- 高校卒業まで医療費は無料。●大学生への家賃支援実施
- 高校無償化と県立大学の授業料引き下げ、私学助成を拡充
- 待機児童ゼロ。認可保育所を整備。給食保護者負担ゼロ

●利益追求優先でない本気のSDGsを兵庫から
SDGs。国連総会で決めた持続可能な社会をめざす取り組み

保健所・病床を減らした県政を転換!

保健所は50カ所に増やす これまで... 41カ所 ▶ 17カ所 97年 21年	ベッド削減中止し、 地域医療を守る 急性期病床1万床以上削減中 すでに5割で5437床削減 コロナの前年比200床削減
---	---



金田 峰生

かねだ みねお

あなたは今のままの県政でいいのですか？ 分権+減税で兵庫を経営する!

1 教育子育ては全ての原点 全国初
子育て教育予算を最大2割アップ。質の高い教育で定住世帯を増やします。子育て教育クーポン、オーガニック給食。教育格差の解消。全国初の教育COOを設置し、教員の業務負担を軽減します。

2 「兵庫モデル」でコロナ対策
過度な不安から県民を解放します。支援金・給付金の手続きを簡略化・迅速化。適切な感染対策を講じた飲食店などの通常営業。重症病床を増設する他、感染症分類の見直しを国に要請します。

3 経済を元気に 五国を豊かに
全国初の「デジタル地域通貨」を導入し、県内の商店街や地元企業などにお金が循環する仕組み。自動運転、医療健康分野など新技術を積極的に取り入れ、社会にイノベーションを起こします。新産業を興して雇用増と税収増を図ります。

4 減税+健康経営 全国初
パラマキや将来にツケを回す安易な「減税」でなく、業務の効率化など経営努力によって減税を実施します。また、「健康経営」で県民の健康寿命を延ばし、国保料や介護保険料の割引も実現します。

5 「選挙条例」全国初で、徹底した議会改革と県庁改革
全国最低の知事報酬、女性副知事・民間人副知事など幹部を広く公募。議員定数や議員報酬の3割削減。全国初「選挙条例」により、政策本位で真に優れた政治家が選ばれる仕組みを創ります。デジタル化で各種手続きを早め、県民の利便性向上と職員の働き方改革を同時に実現します。

最先端の環境政策（新エネルギー、ゴミ対策など）や防災減災政策（流域治水など）は紙面の都合で割愛します。詳しくは chozo.info

ちようぞうホットライン
090-3086-2452
chozo@nifty.com

プロフィール 前加西市長・元大阪市北区長

現在、早稲田大学招聘研究員、一般社団法人兵庫総合研究所政策顧問、会社社長。昭和30年11月30日、加西市生まれ。東北北条高校、信州大学、松下政経塾、鹿島建設を経て、49歳で加西市長（2期）、大阪市北区長。著書三部作『ツケは必ずあなたに回る』『問いただらけの政治家選び』『絆の政治学』 東久邇宮文化賞受賞

■分権を進め、国依存、国支配からの脱却!

60年間総務省出身の知事が続いた兵庫県。国依存が進み、地域経済の活力が失われ、県の財政は補助金漬けの借金まみれ。借金は6.6兆円（県民1人当たり122万円）に達し、全国最悪レベル。なのに知事は最高級公務員に乗り、退職金は2億円です。

私は完全な無党派で、シガラムなし! ぬるま湯・馴れ合いの県政を叩き直します! 私は加西市長当時から、国県に「分権」を求めてきました。分権を進めて、地域の問題をそれぞれの市役所や町役場で迅速かつ柔軟に解決できます。

■民間出身の知事が兵庫を変える!

現場や民間経済を知らない官僚出身者では、県庁改革も新しい取り組みもできません。本気で兵庫を前に進めるなら、民間出身の知事が必要です! 経営手腕のある知事を選べば地域経済は活性化し、今より安い税金でより良いサービス、県民の幸福度がアップします。

民間出身で市長経験があり、かつ改革の実績があるのは私だけです。加西市長当時から多くの企業誘致に成功、雇用増・税収増・財政再建などで実績を残しました。

■投票ポイントで投票率アップ 全国初

19億円もの税金を使う知事選の投票率は4割程度です。政党主導の選挙を続ける限り、知事の顔は代わっても古い政治が続きます。有権者が進んで投票してくれるように、選挙に行った方に1万円分の「投票ポイント」を進呈します。ネット投票の社会実験も行います。



中川 ちよまさる

【投票日】7月18日(日)

投票時間 午前7時～午後8時 (一部の地域では時間の変更があります。)

仕事や買い物などで7月18日(日)の投票日当日に投票所へ行けない方は、
7月17日(土)までに**期日前投票**をしましょう!

- 午前8時30分から午後8時まで、投票できます。(一部の投票所では、時間の変更があります。)
- 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、期日前投票を積極的にご利用ください。
- 投票所にご来場の際は、マスクの着用をお願いします。
- 投票所では、マスクの着用、消毒液の設置、定期的な換気などの感染症対策を実施しています。
- 新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養等をしている方で、一定の要件に該当する方は、郵便等による投票ができます。

詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。